



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年2月3日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東
 コード番号 7296 URL <https://www.fcc-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 善敬
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業管理統括 (氏名) 大石 安孝 TEL 053-523-2400
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	123,009	21.2	7,940	177.7	8,817	192.3	5,953	178.0	5,850	188.8	9,506	182.0
2021年3月期第3四半期	101,483	△22.3	2,859	△72.4	3,016	△71.1	2,141	△74.1	2,025	△75.0	3,370	△55.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	117.73	—
2021年3月期第3四半期	40.77	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	183,156	139,109	137,301	75.0	2,762.49
2021年3月期	175,644	131,996	130,239	74.1	2,621.16

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2022年3月期	—	26.00	—		
2022年3月期（予想）				26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	14.3	12,000	72.3	12,800	54.0	9,000	93.8	8,800	97.2	177.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	52,644,030株	2021年3月期	52,644,030株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	2,941,842株	2021年3月期	2,956,232株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	49,696,399株	2021年3月期3Q	49,687,922株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な状況が続いたものの、総じて持ち直しの動きが見られました。自動車業界では、第1四半期は感染症の影響が大きかった前年同期に比べ二輪車、四輪車の生産は大幅に回復しましたが、半導体の供給不足による減産影響や原材料価格の高騰影響等が継続している状況です。このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、二輪車用クラッチ、四輪車用クラッチの販売が増加し、売上収益は123,009百万円（前年同期比21.2%増）となりました。営業利益は、増収に伴う利益の増加により7,940百万円（前年同期比177.7%増）となりました。税引前四半期利益は8,817百万円（前年同期比192.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は5,850百万円（前年同期比188.8%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(二輪車用クラッチ)

感染症の再拡大の影響があったものの、インドネシアやインドの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は58,950百万円（前年同期比34.3%増）、営業利益は6,719百万円（前年同期比100.3%増）となりました。

(四輪車用クラッチ)

半導体の供給不足の影響があったものの、米国の四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は64,058百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は2,035百万円（前年同期比481.1%増）となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。

(日本)

二輪車用クラッチ、四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は18,781百万円（前年同期比30.9%増）、営業利益は1,005百万円（前年同期は2,482百万円の営業損失）となりました。

(米国)

半導体の供給不足の影響があったものの、四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は44,753百万円（前年同期比16.5%増）、営業利益は1,455百万円（前年同期は131百万円の営業損失）となりました。

(アジア)

感染症の再拡大の影響があったものの、インドネシアやインドの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は54,934百万円（前年同期比22.4%増）、営業利益は5,222百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

(その他)

ブラジルの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は4,539百万円（前年同期比18.0%増）となりました。営業利益は、メキシコの減収影響もあり720百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は106,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,017百万円増加しました。これは主に営業債権及びその他の債権が2,565百万円減少したものの、棚卸資産が8,048百万円、現金及び現金同等物が1,776百万円増加したことによるものであります。

(非流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の非流動資産は76,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ493百万円増加しました。これは主に有形固定資産が936百万円減少したものの、その他の金融資産が1,096百万円、繰延税金資産が300百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は33,235百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円減少しました。これは主に営業債務及びその他の債務が2,584百万円増加したものの、その他の流動負債が1,501百万円、借入金金が1,108百万円減少したことによるものであります。

(非流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の非流動負債は10,811百万円となり、前連結会計年度末に比べ499百万円増加しました。これは主に退職給付に係る負債が382百万円増加したことによるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本は139,109百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,113百万円増加しました。これは主に利益剰余金が3,576百万円、その他の資本の構成要素が3,461百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は41,384百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は11,244百万円となりました。主な増加の要因は、減価償却費及び償却費9,529百万円、税引前四半期利益8,817百万円、営業債権及びその他の債権の減少額3,026百万円によるものであります。主な減少の要因は、棚卸資産の増加額7,082百万円、法人所得税の支払額3,725百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6,713百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6,124百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4,053百万円となりました。これは主に配当金の支払額2,283百万円、短期借入金の純増減額1,093百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年11月4日の「2022年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	39,607	41,384
営業債権及びその他の債権	31,710	29,145
その他の金融資産	4,493	3,251
棚卸資産	21,276	29,324
その他の流動資産	2,459	3,460
流動資産合計	99,548	106,566
非流動資産		
有形固定資産	57,570	56,633
のれん及び無形資産	3,934	3,962
持分法で会計処理されている投資	152	166
その他の金融資産	12,076	13,173
繰延税金資産	2,213	2,513
その他の非流動資産	148	140
非流動資産合計	76,096	76,590
資産合計	175,644	183,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	16,000	18,585
借入金	7,208	6,100
その他の金融負債	492	393
未払法人所得税	2,217	2,240
その他の流動負債	7,418	5,916
流動負債合計	33,336	33,235
非流動負債		
その他の金融負債	1,238	1,279
退職給付に係る負債	1,251	1,633
引当金	29	29
繰延税金負債	7,331	7,506
その他の非流動負債	460	361
非流動負債合計	10,311	10,811
負債合計	43,648	44,047
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	125,943	129,519
自己株式	△4,788	△4,764
その他の資本の構成要素	4,908	8,370
親会社の所有者に帰属する持分合計	130,239	137,301
非支配持分	1,756	1,807
資本合計	131,996	139,109
負債及び資本合計	175,644	183,156

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	101,483	123,009
売上原価	△87,199	△102,284
売上総利益	14,283	20,724
販売費及び一般管理費	△11,603	△12,990
その他の収益	608	382
その他の費用	△429	△175
営業利益	2,859	7,940
金融収益	812	892
金融費用	△642	△10
持分法による投資損益	△12	△5
税引前四半期利益	3,016	8,817
法人所得税費用	△875	△2,863
四半期利益	2,141	5,953
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,025	5,850
非支配持分	116	103
四半期利益	2,141	5,953
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	40.77	117.73
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	2,141	5,953
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	20	11
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の変動	785	△265
計	806	△253
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	436	3,813
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	△13	△6
計	422	3,806
その他の包括利益合計	1,229	3,552
四半期包括利益	3,370	9,506
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,264	9,325
非支配持分	106	180
四半期包括利益	3,370	9,506

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	4,175	123,579	△4,787	△5,122	3,024
四半期利益	—	2,025	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	440	777
四半期包括利益合計	—	2,025	—	440	777
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	△2,434	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	20	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△2,413	△0	—	—
2020年12月31日時点の残高	4,175	123,191	△4,787	△4,682	3,801

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2020年4月1日時点の残高	—	△2,098	120,869	1,617	122,486
四半期利益	—	—	2,025	116	2,141
その他の包括利益	20	1,238	1,238	△9	1,229
四半期包括利益合計	20	1,238	3,264	106	3,370
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△2,434	△123	△2,557
その他の資本の構成要素からの振替	△20	△20	—	—	—
所有者との取引額合計	△20	△20	△2,434	△123	△2,557
2020年12月31日時点の残高	—	△881	121,698	1,600	123,299

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の公正価値の変動
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	4,175	125,943	△4,788	367	4,541
四半期利益	—	5,850	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	3,726	△263
四半期包括利益合計	—	5,850	—	3,726	△263
自己株式の取得	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△0	23	—	—
配当金	—	△2,286	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	12	—	—	△1
所有者との取引額合計	—	△2,273	23	—	△1
2021年12月31日時点の残高	4,175	129,519	△4,764	4,094	4,276

親会社の所有者に帰属する持分

その他の資本の構成要素

	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2021年4月1日時点の残高	—	4,908	130,239	1,756	131,996
四半期利益	—	—	5,850	103	5,953
その他の包括利益	11	3,474	3,474	77	3,552
四半期包括利益合計	11	3,474	9,325	180	9,506
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	22	—	22
配当金	—	—	△2,286	△129	△2,415
その他の資本の構成要素からの振替	△11	△12	—	—	—
所有者との取引額合計	△11	△12	△2,263	△129	△2,393
2021年12月31日時点の残高	—	8,370	137,301	1,807	139,109

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,016	8,817
減価償却費及び償却費	10,097	9,529
金融収益及び金融費用	△596	△799
持分法による投資損益 (△は益)	12	5
固定資産除売却損益 (△は益)	14	24
棚卸資産の増減額 (△は増加)	66	△7,082
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△3,887	3,026
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,158	1,703
退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	201	297
引当金の増減額 (△は減少)	△2,880	—
その他	△128	△1,679
小計	8,076	13,843
利息及び配当金の受取額	651	642
利息の支払額	△40	△18
法人所得税の支払額	△2,912	△3,725
法人所得税の還付及び還付加算金の受取額	9	502
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,784	11,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,292	△2,004
定期預金の払戻による収入	559	2,495
有形固定資産の取得による支出	△4,080	△6,124
有形固定資産の売却による収入	101	125
無形資産の取得による支出	△1,217	△890
関連会社株式の取得による支出	△107	—
貸付けによる支出	△140	△66
貸付金の回収による収入	128	96
投資の取得による支出	△167	△314
投資の売却及び償還による収入	0	1
その他	△21	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,239	△6,713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12	△1,093
リース負債の返済による支出	△439	△545
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,433	△2,283
非支配株主への配当金の支払額	△123	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,007	△4,053
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,462	478
現金及び現金同等物の期首残高	35,350	39,607
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,010	1,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,897	41,384

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、二輪車用クラッチ事業については主に二輪事業統括が、四輪車用クラッチ事業については主に四輪事業統括がそれぞれ国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪車用クラッチ」及び「四輪車用クラッチ」の2つを報告セグメントとしております。「二輪車用クラッチ」は、オートバイ、スクーター及びA T Vのクラッチ等を生産しております。「四輪車用クラッチ」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等を生産しております。

(2) 報告セグメントの収益及び業績

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	報告セグメント			調整額	連結
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計		
	百万円	百万円	百万円		
売上収益					
外部収益	43,897	57,585	101,483	—	101,483
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	43,897	57,585	101,483	—	101,483
減価償却費及び償却費	△3,799	△6,207	△10,007	△89	△10,097
その他の損益	△36,743	△51,026	△87,770	△756	△88,526
営業利益	3,355	350	3,705	△845	2,859
金融収益					812
金融費用					△642
持分法による投資損益					△12
税引前四半期利益					3,016

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

	報告セグメント			調整額	連結
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計		
	百万円	百万円	百万円		
売上収益					
外部収益	58,950	64,058	123,009	—	123,009
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	58,950	64,058	123,009	—	123,009
減価償却費及び償却費	△3,843	△5,594	△9,437	△91	△9,529
その他の損益	△48,388	△56,428	△104,817	△722	△105,539
営業利益	6,719	2,035	8,754	△813	7,940
金融収益					892
金融費用					△10
持分法による投資損益					△5
税引前四半期利益					8,817